

Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：梅村 昌孝

幹事：湯澤 勇生

クラブ委員長：北岡 寿人

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2022-23年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「かけがえない時間を取り戻そう」
～ウイズコロナ・ポストコロナ時代に向けて～

2022-23年度
国際ロータリーのテーマ
大きな夢をかなえた
ロータリーを想像して
(IMAGINE ROTARY)

第2023回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2022年9月21日(水) 晴 第10回例会 ガバナー公式訪問

司会：名古屋南RC 田中賢二 会場委員長
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：籠橋美久ガバナー、岩月雅章 地区幹事

会長挨拶

名古屋南RC 会長 遠山孝次

本年度名古屋南RCの会長を務めます遠山孝次です。ふたつのクラブを代表致しまして挨拶を致します。本日は2760地区籠橋美久ガバナー・岩月雅章地区幹事をお迎えし、2RC合同ガバナー公式訪問を開催致します。名古屋瑞穂RCから2017年パストガバナー近藤雄亮氏、当クラブから近々ガバナーになられる、吉川公章氏もこちらの席にお座りいただいておりますので、ご紹介させていただきます。本日は現在・過去・未来のお三方のガバナーがお揃いとなりました。当クラブのお話になって恐縮ですが我々のクラブが最初にガバナーを輩出したのは1975年のこと、47年前となります。山田市三郎氏は中京相互銀行の頭取の方で、1901年(明治34年)生まれです。記録によると、「我が生涯最良の年」とあり、ガバナーズレターでは「超私の奉仕の一年。これほど一日一日を有意義に生活した一年はございませんでした。」とあります。また、4年後の1979年、43年前になりますが、川瀬保氏は大同興業の会長の方で、吉川公章氏の大先輩にあたる方ではないかと思いますが、1905年(明治38年)生まれで、お二人とも74歳の時にガバナーをされておられます。そして、川瀬保氏は新クラブ設立にも尽力され、名古屋瑞穂RCも川瀬保氏により誕生しました。



本日は名古屋南RCがホストを務めさせていただきます。感染対策を行った上で進行して参ります。大声でなく小さな声など気を遣って頂き、例会を楽しんで頂きたいと思っております。ガバナーのご訪問に心より感謝申し上げます。最後までご清聴頂きますようお願い申し上げます。

出席報告

萩原孝則出席委員長

会員69名 出席32名 (出席計算人数53名)

出席率 54%

ニコボックス

萩原孝則ニコボックス委員長

- 籠橋ガバナー、岩月地区幹事、公式訪問ありがとうございます。本日はご指導よろしくお願い致します。南RCの皆様ホストをしていただきましてありがとうございます。 **梅村 昌孝さん**
- ガバナーをお迎えしての合同例会です。9月20日は私の誕生日でした **近藤 雄亮さん**
- 本日はガバナー公式訪問です。よろしくお願い致します。本日のホスト南RCの皆様ありがとうございます。 **湯澤 勇生さん**
- 妻の誕生日に美しいお花ありがとうございます。 **長瀬憲八郎さん**
- 久しぶりの例会うれしいです。ホストをしていただく南RCの皆様ありがとうございます。

萩原 孝則さん 北岡 寿人さん
本多 誠之さん 村瀬 俊高さん

幹事報告

湯澤勇生幹事

- 9/22(木)は本日9/21(水)に例会変更となります。
- 9/26(月)IAC例会 16:30～ 瑞陵高校4F社会科室 担当の方は内藤さん、大和さんです。よろしくお願ひします。
- 9/29(木)12:30～ 例会 ヒルトン4F「竹の間」
13:40～ 長期ビジョン委員会 4F「梅の間」
- 10/6(木)11:00～ 推薦小委員会 ヒルトン4F「杉の間」
12:30～ 例会 ヒルトン4F「竹の間」
13:40～ 第4回理事会 ヒルトン4F「杉の間」

合同会長・幹事懇談会



籠橋ガバナーと岩月地区幹事、南RC様会長幹事と合同会長・幹事懇談会を行いました。

米山委員長会議 米山奨学生学友会総会



9月22日(木)米山委員長会議 米山奨学生学友会総会に、籠橋ガバナーよりご挨拶頂き、米山奨学生は50名以上ご参加しました。当クラブからは、地区米山委員 市岡さん、米山カウンセラー 森裕之さん、米山奨学生 周 軒さんが参加され、終始和やかな会で、楽しみました。

卓話

2760地区籠橋美久ガバナー

皆さんこんにちは。大変高いところからではございますが、今日は皆さんにお願いにお邪魔した。ということで、ご理解いただきたいと思います。

先ほど御紹介いただきましたけれども、過去・現在・未来の3人のガバナーがここにいます。近藤パストガバナーにおきましては今から8年前だと思んですが、ガバナーを務めていただきました。それから、私の2年後にこの名古屋南RCさんの方から吉川ガバナーノミネーが就任される予定になっております。

今年度のRI会長、女性のRI会長でございます。ロータリー設立117年なりますけれども、初めて女性の会長が誕生したという我々の年度は、すごく記念する年であろうという風に思っています。今



年の1月20日に全世界に会長メッセージを出されました。本来ならば、アメリカへ行ってリアルでお会いするのですが、バーチャルで話を聞きました。「想像してください。私たちがベストを尽くす世界を想像してみてください。」想像ということを言われました。「イマジンロータリー」これを聞いた時に、私は若い頃のビートルズを思い出しました。想像することは簡単だと思います。でも、それを形に表すためには、やはり計画しなくちゃならないということで、私は計画と判断しました。という形で、これからご説明をさせていただきますが、このイマジンに沿った形で、この地区の方針も出させていただきます。「未来を描こう笑顔でつなごう一人一人のチャレンジを力に、変化に対応できるクラブを目指して」ということでございます。読んでしまえばそのままです。非常に簡単だと思います。でも、中身をよくよく調べていくと大変です。未来を描こう。ロータリーがどういう形になったら一番いいだろう。今、何が問題なんだろう。それをどうやって克服していこう。そして、こういう形にするんだ。という絵を描いてく、計画していくかということなのです。

ロータリーはやはり活動していなければならない。お金を出すという意味ではなくて活動する。活動するためには、もちろん資金が必要になってきますが、活動する気持ち、相手に寄り添うそういう気持ちが必要だと思います。その寄り添う相手というのはあえて、「渡す側」、「受け取る側」と言いますが、この人たちがどちらも喜んでいただければ、我々の活動というのはやる価値がないんじゃないでしょうか。奉仕というのは、私は心の表し方と思っています。したがって、笑顔にならなければ、何の意味もないんじゃないかなと思っています。その笑顔でどンドンとつなげていきましょう。要するに、先ほど過去・現在・未来と言いましたが、この構図というのは絶対変わることなく、計画の中では必要な事です。過去のいい所を現在にどうやって変革させていくか。また、逆に進化させるか、そして未来につなげていくという形です。

我々は今まさに世の中を生きているわけですが、その中でクラブ活動しております。周りの変化しておれば、当然ながらクラブも変化していかなければならないと思います。その周りも変化しているにもかかわらず、我々が変化しなかったらいかげんかでしょうか。先は見えます。やはり社会に合ったクラブにならなければいけない、ということだと思います。変化に対応できるクラブを目指していただきたい。これもやはり皆さんのお一人一人のお力が絶対に必要になってまいります。ぜひ、このことを忘れないように日々努力をしていただきたいと思います。

奉仕活動の中で一つ項目が増えました。「環境」です。今、我々がまさにいるんな形で影響を受けておりますけれども、環境は我々の生活に影響を与えるということです。特に、今いるんな物が放棄されたり、放置されたりしておりますけれども、これをやればいい。あれをやればいい。いという訳ではありません。なぜかと言えば、環境というのはすぐに結果がよくなりません。長い時間がかかります。教育と一緒にだと思えます。何かを教えたからすぐできるかと言えば、そうではなく時間をかけてどンドン進化させていくというのが、やはり教育だというふうに思えます。そういう意味では環境も一緒です。したがって、即効性のないものだという事です。ですが、これは将来の我々の子ども、孫、こういう人たちに大きなツケを我々は負わせるわけです。そうあってはならないということで、気がついた時から直していきましょう。というのが言いたいところでございます。

ロータリーは、DEI(Diversity,Equity,Inclusion)を基本にして、これからも進んでいきます。D=多様性、人種差別を無くしE=公平性を持ち、I=包括、受け入れて行こう。という意味を持って活動して行きましょうというのがDEIの本質です。皆様におかれてはすでに受け入れている部分が多いかと思しますので今更になります。今後ロータリーはDEIを基本にして活動していきます。差別がない世界、そして、そこにはいろんなこと交流が行われる。そんな世界がまさに目指すところではないでしょうか。

また、クラブ活動は皆さん積極的にやっておられるかと思えます。

例会時にご報告されているかと思いますが、「対話型」での報告をお願いします。ただ一方通行で聞いているだけというのは、やっぱり話が入ってまいりません。それからクラブを大きくするためには近隣クラブとよくコミュニケーションを図っていただき、交流を元に共同的に進めて計画していただきたいと思っております。

海洋プラスチックの廃棄の問題も、「マイクロプラスチックの投棄に関するストップ運動」と位置付け、さらにロータリーとしてどうしてもやり遂げなければならないのは、「ポリオの根絶」です。30年程この問題に努力してまいりました。絶滅から根絶に変わり、元から断とうということになりました。ただ、残念なのは、アメリカニューヨーク州で菌が見つかり、イギリスロンドンで発症が出ました。ポリオというのは、開発途上国というのが我々のイメージでした。先進国で起きていることは大変なものであります。これを何とか抑えなくてはいけないということも、ロータリーの大きな目標でもあります。我々ができることはポリオのワクチンを購入して現地で投与して行くことだと考えていますので、是非皆様に寄付のご協力をお願い致します。寄付額は30ドルになります。なんとか広がりを抑えるためにもご協力をお願いします。

クラブを強くするためには、会員数が必須となってきます。今年度の目標は昨年と同じ5,000名となっております。「もう、知り合いもない」と思われるかもしれませんが、女性に目を向けてください。この地区にも女性でご活躍されている方々がたくさんいらっしゃいます。また、若い人たちにも目を向けてください。私が入会した時は、50歳以下の人は中々入れてもらえませんでした。ですが、今の時代は次の時代を担う若い人たちが必要です。ですから、是非とも入会を促進してください。ファミリーの中にもロータクトの人たちがいます。ファミリーを迎える気持ちで、ロータクトの人たちをロータリーへお誘いいただきますようお願いいたします。

当たり前の話ですが、このクラブの存在は地域に対して貢献するためにある。と考えています。そうでなければなりません。地域社会がロータリーをあてにして求めております。その地域のニーズに沿った形で活動をお願いします。そして、活動するにあたり計画を立てるわけですが、クラブセントラル、マイロータリーにぜひ登録していただきご自身の活動、地区の方針などをチェックしてみてください。

地区大会が近づいてまいりました。11月12、13日が開催日です。12日はこの会場、13日は愛知県国展示場(常滑市)で行われます。皆さん登録はお済みかと思いますが、ぜひ参加をお願い致します。WFFについても今年で10回目です。今年で成功に至らないと無くなってしまふかもしれませんのでご協力お願い致します。今年の国際大会はオーストラリア、メルボルンで開催されますのでぜひご参加ください。

最後になりました、ロータリーは後退することもなければ、歩みを止めることもない。ロータリーは前進しなければならない。前進あるのみではなくて前進しなければならないということです。今、非常に困ってみえる方がたくさんお見えになっております。そういう人たちに對して愛の手を差し伸べていただきたい。と思って、私のお願いとさせていただきます。ありがとうございました。

例会のご案内

■今週卓話 9月29日(木)

テ - マ: すごい接客
卓話者: (株) モニターユ 筒木幸枝さん

■次週卓話 10月6日(木)

テ - マ: 地方の活性化を考える
卓話者: 内閣府地方分権改革推進室 総括参事官 細田大造さん

■次々週 10月13日(木) R規定により休会